



まちづくり通信 くたに

第4号

平成31年1月1日発行
久谷地区まちづくり協議会
発行責任者／相原 忠



久谷地区まちづくり協議会
会長 相原 忠

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
今年の干支は己亥（つちのとい）「猪突猛進」目標に向かって力強く進む年です。「久谷まち協」が発足して3度目のお正月を迎えました。今年も役員一同「久谷は一つ！」を合言葉に地域住民の『絆』を深め「人づくり」「健康づくり」「隣人愛に満ちたまちづくり」を目指して活動して参ります。皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



「松山との合併50周年記念式典」を開催



荏原小学校水軍太鼓のみなさん

10月21日、「久谷地区・松山市合併50周年記念式典」を荏原公民館で約250人が出席し開催しました。

荏原小学校「水軍太鼓のみなさん」による勇ましい太鼓演奏のオープニングで始まり、式典では、相原忠まちづくり協議会長の挨拶、野志克仁松山市長の祝辞の後、住民から募った写真で「懐かしい久谷の昔」と題したスライド写真を放映しました。

休憩の後、独立行政法人 大学入試センター審議役の大杉住子さんによる「文教村宣言から55年 教育はまちづくりの原点」と題した講演も行なわれました。

旧荏原村と旧坂本村は昭和31年9月30日に合併して久谷村となり、それから12年後の昭和43年10月25日、久谷村は松山市に編入合併しました。

久谷村の当時の人口は約8千人でした。その後、団地や福祉施設が建設され、現在は約1万人に増加しましたが、高齢化率が高くなっています。

相原会長は、式典で「久谷は文化的遺産や自然に恵まれ、お接待心を持った隣人愛に満ちた地域である。先人に感謝し安全安心な地域となるよう活動を続けたい」とあいさつしました。



大杉住子さんの講演

「協議会ベスト」や「協議会旗」・「のぼり旗」を作りました

「松山市との合併50周年記念式典」や「ふるさとウォーク2018」の事業に合わせ、久谷地区まちづくり協議会の「協議会ベスト」や「協議会旗」・「のぼり旗」を作りました。

協議会ベストは、黄色地に胸にシンボルマーク（くたポン）をあしらひ、背中には協議会の名称を入れています。

のぼり旗には、“「久谷は一つ！」笑顔あふれる癒しの里づくり”のスローガンが入っています。

今後、協議会の色々なまちづくり事業に活用し情報発信していきます。



まちづくり協議会ベスト



まちづくり協議会旗



まちづくりのぼり旗



坂本地区の交差点

小学校に交通安全の「のぼり旗」を贈呈 児童の安全を見守ります

10月10日、まちづくり協議会の相原会長が荏原小学校と坂本小学校を訪れ両小学校の校長先生に交通安全の「のぼり旗」を贈呈しました。

交通安全の取り組みについては、既に荏原と坂本の両交通安全協会が「のぼり旗」を設置し、当協会やPTA、町内会、高齢クラブなど関係者が学校周辺や各町通学路で児童を見守っていますが、協議会も久谷の未来を支える児童の安全について各関係団体と連携を図りながら取り組んでいきます。



「ふるさとウォーク2018」を開催



10月14日、小学校の児童・保護者17名、中学校生徒3名、校長先生、相原会長、教育文化部スタッフの総勢31名が参加し「ふるさとウォーク2018」を開催しました。

久谷地区の歴史や文化遺産を伝承するための活動の一つとして、第一回目の今年度は坂本地区を歩きました。

コースは、坂本小学校から円福寺→網かけ石（鯨石）→坂本屋→葛掛五社神社社叢（かつらかけごしゃじんじゃさそう）→蛇の釜（じゃのかま）・龍王淵衝上断層（りゅうおうぶちつきあげだんそう）→山口霊神 隠神刑部狸（やまぐちれいしん いぬがみぎょうぶだぬき）→大黒座までの約14.5キロメートルです。



一休みしよう！



さわやかだ！歩こう！

行程中は講師の菅野肇さん（浄瑠璃町）から坂本地区の歴史や各見学地の説明を聞き、また昼食場所の坂本屋さんでは、お接待も受けました。

初めて坂本地区を歩く児童・保護者がほとんどで、紅葉の始まりかけた自然あふれる坂本地区の歴史に興味津々の子どもたちの目は輝いていました。

久谷中学校の平岡京君は、「隣の坂本地区なのに初めて行くところばかりで新鮮ですごく勉強になりました」と感想を語ってくれました。

来年度は、荏原地区を巡る「ふるさとウォーク2019」を計画する予定です。



坂本屋でみんなと記念撮影



大黒座で話を聞く

私たちの取組み紹介

■大黒座でコーラスを楽しんでいます!!■

大黒座コーラスは、部員数43名、うち女性28名、男性15名です。年齢層は、60代から80代で坂本地区にある大黒座で活動しています。

久谷地区に残る歴史的建物「大黒座」は、大正12年に建てられた元酒造蔵で、芝居小屋・映画館として昭和38年まで利用されていました。

再び人々が集う場所として復活させようとの機運が高まり、平成18年4月に地域住民による「大黒座コーラス」の活動が開始されました。

「まず自分たちが楽しまなければ、聞く人は楽しくない」との思いで、毎週月曜日の練習は、いつも明るく和やかに笑顔が絶えない雰囲気で行なわれています。

現在は、年一回の演奏会の開催、地域イベントへの参加のほか、幼稚園や高齢者福祉施設、病院への慰問演奏活動も行なっています。

メンバーは、常時募集しております。和気あいあいと歌を楽しみながら心身ともに健康になりませんか。

連絡先：藤岡正明（電話：963-2300 携帯電話：090-5142-1664）



大黒座コーラスのみなさん

■勝山句会の活動を13年続けています!!■

勝山句会は「久谷夢工房」の分科会として平成18年に発足し、活動は今年で13年になります。

「久谷夢工房」のメンバーでもあった竹内眞人先生の優しく丁寧な指導もあり、松山市民俳句大会や子規顕彰全国俳句大会などで入選したり、愛媛新聞の文芸欄に投句して載るようにもなりました。

ただ、いつも4～5名という少人数で句会をしていますので、もう少し会員が増えたらというのが課題です。俳句を始めてみたい方、句会を見学してみたい方のご連絡をお待ちしております。



勝山句会のみなさん

毎年三月に行われる坂本公民館の文化交流会や荏原公民館の文化祭に会員の作品を写真俳句として出展しています。ぜひ一度ご覧ください。

会員紹介

朝顔や手摺掴んで二階まで 辻内 欣（正明）
山門へ続く石段こぼれ萩 光田 兎角（正）
虫しぐれ枕頭に聞きねまりけり 松岡九十九（孝一）
花高くつけぬ古木の百日紅 大西 蓮行（一教）
更くる程稿抄りぬ夜の秋 竹内 鶴来（真人）

句会：毎月第一月曜日 19時30分より
場所：坂本公民館
連絡先：大西一教（携帯：090-8973-2363）

■「まつやまマイロードサポーター事業」をご存知ですか？ 私たちは6年前から活動しています!!■



運動公園東入口付近
マイロード表示板

久谷地区在住及び出身の市役所職員有志約40名（代表：栗原龍次）で地域へのボランティアと職員間の親睦を兼ねて、平成24年から市の「まつやまマイロードサポーター事業」に登録し、年4回程度市道の清掃活動を行なっています。場所は、古市橋東の信号から運動公園東入口の信号までと、広瀬から西野町のこどもの城入口までの市道です。

道路の距離が長いので分割しての活動になりますが、ボーイスカウト松山第9団の関係者の参加もあり、毎回10数人で歩道の草引きやゴミ拾いを行なっています。

普段車で通っている道を歩くと、いろんな発見がありさわやかな気分になれます。また、活動を始めてから歩道のゴミや草が気になるようになってきました。少しでも地域の役に立てればと思い継続して実施しています。

活動が継続しているので古市橋と運動公園東入口の近くに活動の表示板（まつやま久谷会）を設置していただきました。近くを通られたときに探してみてください。

まつやまマイロードサポーター事業とは

1. 松山市道において、年4回以上道路の清掃美化活動等をする。
2. 参加者が15名以上いる。
3. 活動区間がおおむね100メートル以上の松山市道（緑地帯を含む）である。

詳細は、
松山市道路管理課
（電話：948-6471）に
お問合わせ下さい。